

# News letter

April 1  
2016

Vol.37



【英国北部の都市エディンバラの街中で見かけたサクソ奏者。ハットの似合うジェントルマン】

## 憧れは海のあなた

副学長（国際交流担当）・理学部教授 荒川 一郎

海外への憧れをうたった詩があります。

海のあなたの遙けき国へ  
いつも夢路の波枕  
波の枕のなくなぞ  
こがれ憧れわたるかな  
海のあなたの遙けき国へ

原作は T. Aubanel、上田敏が「海潮音」で発表したのは 111 年前でした。現代に相応しいように改作すると、

海のあなたの遙けき国へ  
いつも夢路は空の上  
慣れぬ言葉のなくなぞ  
こがれ憧れわたるかな  
海のあなたの遙けき国へ

とでもなるでしょうか。海の旅が空の旅に代わるくらいで、他は直す必要は無いと思います。昔も今も、遙けき国への憧れは変わらないのだと言って良いでしょう。一世紀以上の昔には、「遙けき国」は文章と伝聞と僅かのモノクロ写真でしかうかがい知れない「まだ見ぬ国」でありました。今は違います。出版物も音も映像もその質・量は比較にならないくらい豊富で、しかも瞬時に入手することもできます。それでも憧れは変わりません。むしろ憧れの質・量は拡大している様に思えます。皆さんは遙けき国にど

の様な憧れを抱いているでしょうか。

まだ海外経験の少ない人の憧れは漠然としたものだと思われがちです。これまでに読んだ小説、観た映画、net-surfing で得た情報などを基になんとなく、言い方を変えると、確たる根拠・理由もなく、憧れているのではないのでしょうか。中には、いや私の目標ははっきりしているという人もいるかもしれませんが。でもとにかく海外に行ってみましょう。慣れぬ言葉に戸惑うことは当然予期しているでしょう。しかし異国に入ったときに始まって、朝起きてから寝るまで、時には寝ている間にも、想像だにできなかった出来事に遭遇するのは必定です。海外の異なる文化に肌で触れたときの驚きを大事にして下さい。その驚きが積み重なる内に、漠然とした憧れは形を成すようになるでしょう。はっきりしていたはずの目標もきっと形を変えるか、あるいはまったく別物になるかも知れません。さあ海外に行ってみましょう。あえて乱暴な言い方をしますが、考えるのはそれからです。



## 国際交流 on Campus ～「国際交流センターボランティア」の募集と活動紹介

本学には、2016年3月現在、240名ほどの外国人留学生（私費・協定・国費・研究生そのほか）が在籍しています。国際交流センターでは留学生の在留管理、学内外の奨学金等経済的支援など各種相談へ対応するほか、彼らの本学および日本での留学生生活充実のための支援を行っています。

そこで、留学生のサポート役として活躍してくれているのが「国際交流センターボランティア」の在学学生です。外国人留学生の役に立ちたい、彼らに日本を伝えたい、留学に興味がある、留学生と交流したい、英語や外国語のブラッシュアップを... などなど、国際交流に興味のある方はぜひ、ボランティア登録をしませんか？登録の方法は、ホームページ・G-port でご確認ください（新入学生は、7月より登録が可能です）。登録は随時受け付けていますが、これまでに登録済の方も、新年度より登録・更新方法が変わります。



〈活動内容の一例（過去の活動内容は、ホームページ、Facebook でご覧になれます）〉

- ・協定留学生パティ（写真左は、2015 秋パティミーティング）
- ・短期ホストファミリー ・留学生交流行事の企画運営 ・伝統文化芸能体験活動の企画運営補助
- ・チャットルーム企画運営 ・留学相談・アドバイス ・短期日本語研修ボランティア（写真右上）

## 春季語学研修（イギリス・台湾）報告と夏季語学研修の実施について

国際交流センターでは、毎年夏・春の長期休業期間中に、さまざまな国・地域で語学研修を実施しています。平成27(2015)年度の春季休業期間は、海外協定校で英語・中国語研修を実施しました。平成28(2016)年度の夏季休業期間の実施予定もご覧ください。

### ■ 春季英語研修

●エディンバラ大学（イギリス）※本学協定校〈参加30名〉

渡航期間：2月17日（水）～3月10日（木）  
研修内容：本学生のためにデザインされた英語レッスンの受講、現地学生との交流、郊外へのフィールドトリップなど



全く異なる環境で3週間強ホームステイするのは、はじめは不安でいっぱいでした。しかし、友達や先生方、メンターたちと過ごす中で、英語に接することが楽しくなってきました。また独自の文化、生活を肌で感じることで日本を違う目線から見ることもできました。（参加学生代表 法学科 前島智弘さん）

### ■ 春季中国語研修

●淡江大学（台湾・台北市）※本学協定校〈参加12名〉

渡航期間：3月6日（日）～19日（土）  
研修内容：レベル別に分かれた中国語レッスン受講、現地学生との交流、郊外へのフィールドトリップなど



賑やかな中心街のキャンパスでの生活は、習った言葉をすぐに実践できるため、着実な語学のスキルアップに繋がっていると実感できます。メンバー同士がそれぞれ知恵を出しあいながらの共同生活も、座学だけでは得られない、海外研修ならではの経験と言えるでしょう。（参加学生代表 政治学科 吉岡百合子さん）

### ■ 平成28(2016)年度夏季語学研修の実施予定

海外協定校および国内英語教育機関で以下のとおり予定しています。長期留学の準備や、海外未経験の方も、短期研修から参加してみませんか？募集時期や日程の詳細は4月以降、センターホームページ、G-Port 及び掲示で公示いたします。

	研修先	参加人数	日程（※）	備考
英語研修	ヨーク大学（イギリス）	30名以内	8月5日（金）～27日（土）	平成28年度基礎教養科目対象
	ブリティッシュヒルズ（日本・福島県）	30名程度	8月中の2泊3日	国内の英語教育施設
韓国語研修	東国大校（韓国）	10名程度	8月7日（日）～20日（土）	

※募集時期や日程の詳細は、4月以降、センターホームページ、G-Port 及び掲示で公示いたします。

## 留学生のためのイベント（平成27年度2学期）

### ◆留学生バス旅行の実施【霞会館教育助成金事業】

平成27年10月16日（金）に、神奈川県鎌倉方面への留学生バス旅行を実施しました。旅行には、本学の留学生41名、高等科留学生2名、センタースタッフ2名の計45名が参加しました。

円覚寺、東慶寺、鶴岡八幡宮、高德院（国宝の鎌倉大仏）の見学を通して、日本の歴史に触れ、自然と調和した建造物の美しさ、大きさを体験しながら、留学生同士交流を深めました。

（平成28年度留学生バス旅行は、5月、10月に実施予定です）



体験教室には、本学留学生20名、及び本年度協定留学に出発予定者を含む日本人学生11名が参加し、そのうち企画・運営は本学書道部員がボランティアで協力してくれました。留学生は、墨作りや実践には、渾身の一枚を清書しました。留学生たちの作品は、センター前に掲示しています。



私は留学に興味があり、小学生の頃から続けている「書道」で留学生と交流したいと思ったのがきっかけで、自らこの体験教室を提案しました。実際に海外で、日本の文化を上手く説明出来なかった悔しさも手伝い、毎年より良い体験教室にしたいと工夫し、今回3年目になります。やはり、創り上げていくワクワク感や、日本の文化を伝える楽しさ、雰囲気も好きで、留学生が喜ぶ姿を見られることが嬉しく、やりがいを感じます。たくさんの留学生に「日本の文化の書道に触れられて良かった」と言ってもらえるような書道教室を、これからも継続し、後輩にも受け継いで欲しいです。（書道部ボランティア学生代表 経済学科 大高由成さん）

### ◆留学生文楽鑑賞教室の実施【霞会館教育助成金事業】

平成27年12月5日（土）に、留学生文楽鑑賞教室を実施しました。本学留学生16名、高等科の留学生1名、センターボランティアの日本人学生6名が参加しました。

本教室では、文楽の見方についてレクチャーを受け、演目「二人禿」と「三十三間堂棟由来」を鑑賞しました。

### ■冬のフェアウェルパーティの実施

平成28年2月1日（月）に、3月で修了、卒業予定の留学生の送別として、フェアウェルパーティを実施しました。パーティには、協定留学生と彼らをサポートしてくれたパディを中心に、私費留学生、ボランティア学生、派遣留学予定の学生などが集い、賑やかに送別のひと時を楽しみました。



### ◆留学生書道体験教室の実施【霞会館教育助成金事業】

平成27年12月18日（金）に、留学生書道体験教室を実施しました。

### ■短期ホームステイプログラム【学習院国際交流基金助成事業】

今回は、3名の協定留学生が本プログラムに参加しました。興味を持っていただいた方、次の募集をお待ちください！（ホストファミリーは、国際交流センターボランティアの活動のひとつです）



#### ○ホストファミリーを代表して日本人学生から

・初めてのホストファミリーだったため不安もありましたが、すぐに我が家に溶け込み、家族の一員のような感じでした。様々な場所へ出かけ、たくさん話すことができた6日間は本当に楽しく、忘れられない思い出です。少しでも興味のある方は、ぜひ体験してみてください！  
・日本語が本当に上手で、年齢は多少違っても友達になれました。ホームステイだからといって特別なことをした訳でもなく家でゴロゴロしたり、お菓子作りをしたり…ですが、とっても楽しかったです。普通の生活で国際交流ができる、素敵なプログラムだと思います！

## 海外協定校と協定留学プログラムによる留学生・派遣学生

■新たに交流協定を締結しました。※最新の協定校一覧は、センターホームページでご確認いただけます。

### ○トリノ大学 (イタリア)

Università degli Studi di Torino - University of Turin



イタリアで最も伝統のある総合大学の1つで、ノーベル賞受賞者を複数輩出している大学としても有名。3,700人を超える外国人留学生を受け入れ、世界各国500以上の大学と協定を締結。

創立：1404年

所在地：イタリア・トリノ

学生数：約70,000人

学部：Law, Cultures, Politics and Society, Management, Economics and Statistics "Cognetti de Martiis", Foreign Languages, Literatures and Modern Cultures, Humanities, Chemistry, Mathematics "Giuseppe Peano", Physics, Psychology

### ○ソウル市立大学 (韓国)

University of Seoul



ソウル特別市が韓国で唯一公立大学として設置・運営する総合大学。本学の他、41カ国の約200の大学と協定を締結、英語での授業を多く開講。

創立：1918年

所在地：韓国・ソウル

学生数：約15,000人

学部：Public Affairs and Economics, Economics and Business Administration, Engineering, Humanities, Natural Science, Urban Science, Arts and Physical Education, Liberal Arts and Cross-disciplinary Studies

### ○ザルツブルク大学 (オーストリア)

University of Salzburg



学生の33%がオーストリア以外の出身者であり、国際化に注力している大学。2013年にはEUにおける学生の流動化促進計画「Erasmus」参加学生が選ぶ国際的な大学のトップ10入りを果たしている。

創立：1622年

所在地：オーストリア・ザルツブルク

学生数：約70,000人

学部：Catholic-Theology, Law, Cultural and Social Sciences, Natural Sciences

### ○ウェスタン・ミシガン大学 (アメリカ)

Western Michigan University



9カレッジで約250のプログラムを提供する総合大学。3つのキャンパスを有し、55ヶ国の大学と協定を締結。

創立：1903年

所在地：アメリカミシガン州・カラマズー

学生数：約24,000人

学部：Arts and Sciences, Education and Human Development, Engineering and Applied Sciences 等

### ○国立中山大学 (台湾)

National Sun Yat-sen University



6学部約90のプログラムを提供する総合大学。TIMES誌世界大学ランキングにランクインしており、台湾でもトップ校に位置する。30カ国160以上の大学と協定を締結し、毎年1200人を超える外国人留学生在が学ぶ。

創立：1980年

所在地：台湾・高雄市

学生数：約9,600人

学部：Liberal Arts, Management, Social Sciences, Science, Engineering, Marine Sciences 等

### ○香港中文大学 (中国・香港)

The Chinese University of Hong Kong



8学部を擁する公立大学。創立時より中国語及び英語による2か国語での授業が行われ、また、香港で唯一、カレッジ制度を採用。2011年度の世界大学学術ランキング (ARWU) ではトップ200以内にランクされるなどアジア有数の大学。36カ国・地域の300以上の機関と協定を締結し、毎年約1300名の外国人留学生在が学ぶ。

創立：1963年

所在地：中国・香港

学生数：約19,400人

学部：Arts, Business Administration, Education, Engineering, Law, Medicine, Science, Social Science 等

\*一部掲出済の新規協定校は前号をご参照ください。

## ■海外協定校からの留学生をご紹介します！

(留学期間：平成28(2016)年4月～)

協定校	氏名	学習院での所属	留学期間
北京外国語大学 (中国)	劉 佳 (リュウ カ)	日本語日文学科	1年間
	嚴 乾 (ゲン カン)	日本語日文学科	1年間
慶北大学校 (韓国)	孔 彩苑 (ゴン チェオン)	経営学科	1年間
東国大学校 (韓国)	潘 帝旻 (パン ジェミン)	経営学科	1年間
	尹 瑞永 (ユン ソヨン)	日本語日文学科	1年間
淡江大学 (台湾)	蕭 芳筠 (ショウ ホウイン)	日本語日文学科	1年間
	孫 顯丙 (ソン ハオルイ)	日本語日文学科	1年間
チュラロンコン大学 (タイ)	MANASPAIBOOL, NALIN (マナスパイクーン ナリン)	日本語日文学科	1年間
マードック大学 (オーストラリア)	BEZANT, CHARLOTTE MARY (ベザント シャロット メアリー)	日本語日文学科	1年間
	CARY, ASHLEY BROOKE LAUREN (ケアリー アッシュリー ブロークローレン)	日本語日文学科	1年間
ウェリントン・ヴィクトリア大学 (ニュージーランド)	KRAEMER, ROWAN ARTEMIS LEE (クレーマー ロワン アルテミス リー)	日本語日文学科	1年間
リヨン政治学院 (フランス)	BROCHARD, ALEXANDRE PAUL JEAN (ブロシャル アレクサンドル ポール ジャン)	経営学科	半年間
ボローニャ大学 (イタリア)	FUNARO, ANDREA (フナーロ アンドレア)	日本語日文学専攻	半年間

## ■本学からの第1期派遣学生をご紹介します！

(留学期間：平成28(2016)年4月～翌年3月)

派遣先大学	派遣学生
東国大学校 (韓国)	経済学科 古川 美奈
東興大学 (台湾)	政治学研究科博士前期課程 倉井 杏菜
マードック大学 (オーストラリア)	英語英米文化学科 南 部 未 和
	英語英米文化学科 三宅 絵菜
ウェリントン・ヴィクトリア大学 (ニュージーランド)	英語英米文化学科 宮地 佳奈子

### 平成27(2015)年度第1期の協定留学プログラム派遣学生よりメッセージ

いつのときも「挑戦」しつづけた留学生活でした。初めは、圧倒的な語学力の差と文化の壁を痛感し、なにもかもが不安にしかありませんでした。それでも「挑戦」すると決めたことを忘れず、友達作りから始まり、輪を広げ、授業もアドバンテージなものを選択し、初めてのRoad tripや電車の旅を現地で出会った仲間たちで行えたことは自分の誇りにも自信にもつながりました。もちろん英語力だけでなく、その先を見据えて行動ができるようになりました。

留学生活は、一般的に知られている充実した学生生活とは違います。新天地で頼れるものを自分で一から作り上げていくしかありません。仲のいい友達、居心地の良い場所、発言する勇氣、全て自分から行かないと、そこにただいるだけでは、理想の環境は伴いません。自分から外に出て、自分らしい留学を乗り越えた後は、一生の財産になります。ぜひ、世界へ飛び出してみてください。

(英語英米文化学科 楠本菜摘さん)



## 平成 28 年度第 1 学期以降の募集・お知らせ

### ■平成 28 年度基礎教養科目について

国際交流センターでは、基礎教養科目「英語で学ぶ日本事情」及び「海外語学研修」を開講しています。

●「英語で学ぶ日本事情—Introduction to Japanese Culture, Society, and Scientific Research」…日本文化、社会、科学等の科目のオムニバス形式の授業を英語で学べます。海外協定校からの留学生及び一部の私費留学生を対象としています。海外協定校への留学を予定する日本人学生にもお勧めです。

●「海外語学研修」…夏季に行われる国際交流センター主催「海外語学研修」に参加し、海外の言語・文化・社会等について学ぶことで、実践的なコミュニケーションスキルと適応力を身に付けます。

※平成 28 年度は、夏季休業中実施予定の英語研修（ヨーク大学）を対象とします。

### ■チャットルームについて

国際交流センターでは、協定・私費留学生など外国語のネイティブスピーカーを交えて外国語のみで会話を楽しむチャットルームを、定期的に開催しています（試験期間、長期休業期間を除く）。学内で外国語のみで会話ができるチャンスです。この機会を積極的に参加し、活用してください。実施予定は HP や G-Port でお知らせします。

### ■平成 28 年度 第 1 回留学フェアのお知らせ

国際交流センターでは、留学や国際交流に関心がある学生が気軽に話を聞き、相談できるよう「留学フェア」を年 2 回開催しています。

フェア期間中は、協定留学生による協定校紹介、留学経験者による報告会や個別相談会、「チャットルーム」など、日替わりのプログラムを用意します。自由に参加できますのでお気軽にお越し下さい。

本年度第 1 回留学フェアは、6 月を予定しています。詳細は、センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示します。



### ■平成 29 (2017) 年度

#### 第 1 期協定留学プログラム派遣学生募集

本年度 5 月頃、平成 29 (2017) 年度第 1 期協定留学プログラム（留学期間：2017 年 4 月～翌年 3 月／派遣先：アジア・オセアニア）の募集を行います。募集要項は国際交流センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示しますので、確認してください。

なお、本プログラムで留学した先輩方の報告書をセンター内で閲覧することができます。センターのホームページでも報告書を公開しておりますので、ぜひご利用ください。

(<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/messagefromsenior.html>「留学した先輩からのメッセージ」をご確認ください)

#### ■海外留学のための奨学金制度について

本学では、留学費用の軽減を図り、できるだけ多くの皆さんが留学等のチャンスを得ることができるよう、さまざまな制度を設けています。各制度の詳細・募集要項は、いずれも掲示や国際交流センターホームページ、G-Port により確認してください（独自の奨学金を設けている学部・研究科もあります。詳細は、所属の学部学科事務室にお問い合わせください）。

#### ①学習院大学海外留学奨学金

[改訂] 従来支給していた奨励金の区分等を見直し、海外留学者増に対応するようにしました。

応募条件	・「留学願」が承認されている者又は承認されることが見込まれる者（「休学」による渡航は不可） ・成績評価係数が 2.3 以上の者 ・語学能力試験を受験して結果が出ている者
奨学金額	1 名につき 30 万円以内（給付）
採用予定数	年間 40 名程度（H27 採用実績 33 名）
募集時期	年 2 回（第 1 回 12 月、第 2 回 6 月）

平成 28 年度に留学を開始する方を対象とした第 2 回目の募集（6 月）については、募集要項を 5 月にセンターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示する予定です（平成 28 年度第 1 回の募集は終了しました）。

なお、本奨学金を受給した先輩方の留学報告書（協定留学・協定外留学）が、センターにて閲覧できます。

#### ②学習院大学海外短期語学研修奨学金

応募条件	夏季休業中に海外において 3 週間以上の語学研修に参加する者
奨学金額	1 名につき 10 万円以内（給付）
採用予定数	年間 40 名程度（H27 採用実績 67 名）
募集時期	年 1 回（9 月末～10 月上旬） ※夏季休業開始前に募集要項を公示

#### ③学習院大学春季語学研修奨学金

応募条件	本奨学金対象の国際交流センター主催春季語学研修に参加する者
奨学金額	1 名につき 7 万円以内（給付）
採用予定数	15 名程度（H27 採用実績 30 名）
募集時期	年 1 回（3 月）

#### ④学習院大学語学能力試験受験の助成

[改訂] 英語圏以外への留学希望者にも枠を拡げ、他外国語の能力試験も助成対象としました。

応募条件	留学に必要な語学能力試験を受験した者
奨学金額	1 名につき 1 万円以内（給付）
採用予定数	年間 50 名程度（H27 採用実績 33 名）
募集時期	年 2 回（6 月および 12 月）

#### ⑤大学院学生の国外における研究発表援助

応募条件	国外で開催される研究集会等で発表を行う大学院生（共同発表を含む）
奨学金額	1 名につき 10 万円以内（給付）
採用予定数	年間 20 名程度（H27 採用実績 29 名）
募集時期	年 1 回（12 月）

### ■TOEFL® 対策コース及び IELTS™ 対策講座

国際交流センターでは、英語圏への留学を目指す学生の支援として、TOEFL® 対策コース及び IELTS™ 対策講座を開講しています。詳細は、4 月以降、センターホームページ、G-Port、及び掲示で公示します。

- TOEFL® 対策コース（5 月開講予定）e-learning による対策講座
- IELTS™ 対策講座（9 月上旬開講予定）ネイティブの講師によるテーマ別授業

# News Letter

April 1 2016 Vol.37

発行日 / 2016 年 4 月 1 日

編集・発行 / 学習院大学国際交流センター

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1  
TEL.03-5992-1024 FAX.03-5992-1025  
<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/>  
〔学習院 CIE〕などで検索してもヒットします  
<https://www.facebook.com/cie.gakushuin.ac.jp>  
※掲載された学生の学科は、平成 28 年 3 月末時点のものです。

#### 【編集後記】

表紙の写真は、法学科 安藤 翔さんの作品です。

留学先のキャンパスでのワンシーン、街中で見つけた素敵な風景などを題材に募っている「2015 年度国際交流センター写真コンテスト」の応募作品 56 点の中から、優秀賞に選ばれました。安藤さんは、国際交流センター主催の夏季英語研修（イギリス・ヨーク大学）に参加した際の思い出の一枚として、応募してくれました。優秀賞以外の作品も、皆さんの留学生活での心に残る瞬間が詰まった素敵な写真ばかりでした。

巻頭言のメッセージにもあるように、異国の地で、自分の目で見て、肌で触れた瞬間の鮮やかな記憶、感動や驚きとのたくさんの出逢いを求めて、皆さんも憧れの街、未知の世界や文化に飛び込んでみませんか？

#### 【平成 28 年度国際交流センター運営委員】

所長	秋山隆彦（理学部）	運営委員	星 明男（国際社会科学部）
運営委員	阪口 功（法学部）		荒川 一郎（副学長）
	森田道也（経済学部）		小島修一（学生センター所長）
	金田智子（文学部）		宮澤文玄（国際交流センター課長）
	稲熊宜之（理学部）		